

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	青少年指導センターパトロール車借上事業			会計	款	項目	大	小
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	生涯学習課	01	10	05	10
施策	3-3	次代を担う青少年を育てる地域環境づくり	主管課長	井口 仁志	01	52		

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	青少年健全育成における補導活動の効率的推進を図る。
事業内容	青色回転灯を装備した公用車でパトロールを行うことにより、青少年の加害的行為や被害を未然に防ぎ、青少年の健全育成のための環境浄化を推進する。			
事業開始から現在までの状況変化	老朽化した公用車（パトロール車）から新規の借上げ車両に変更したことにより、安全で効率的な市内パトロールを実施している。より一層安全と効率的なパトロールのため、必要な装備の充実に努めている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	補導活動従事者数	2,590	2,835	2,598	人		年間の補導従事者数
②								
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 借上車両により安全で効果的なパトロールができています。 借上期間5年（平成23年～平成28年5月31日）満了後、1年再契約（平成28年6月1日～平成29年5月31日）		
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		3,436,180	3,684,180	3,489,730				
事業費(b)(円)		394,380	394,380	459,930				
うち一般財源		394,380	394,380	459,930				
職員給与費(c)(円)		3,041,800	3,289,800	3,029,800				
人役・職員(人)		0.40	0.40	0.40				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)		0.20	0.20	0.20				
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	平成23年度から借上げている。	③取組の課題	同乗する青少年補導員の安全確保を図るため、車両の装備により一層の充実が必要である。
②今年度(H28)に実施した取組	冬季には運航の安全確保を図るため、スタットレスタイヤを装着し、リアアンダーミラーも装備した。	④今後の改善計画	第一に安全の確保と、迅速で広域性のあるパトロールの必要性があることから、車両の整備の充実と、一層の安全性を重視したパトロールの計画と操業に努める。